

参加無料
先着
200名

岐阜県信用保証協会主催シンポジウム ～「対話」で築く(気付く)明日の企業経営～

地域経済の「稼ぐ力」を維持し、更に高めていくことを目的とし、地域経済圏を担う企業に対する経営判断や経営支援等の参考となる評価指標「ローカルベンチマーク」が経済産業省より公表されています。

利用者として想定されているのは企業経営者であり、自社の経営状況を見つめなおすとともに、地域金融機関や商工団体、税理士等と「対話」するツールとして活用されることが期待されています。

今回、全国各地の金融機関や商工団体の研修講師として人気を博している寺岡雅顕氏、経済産業省の委員としてローカルベンチマークの設計に携わった森下勉氏、共同通信経済部の記者で金融庁担当を軸に幅広く活躍中の橋本卓典氏、東海地区を中心に中小企業に寄り添った支援を行っている中小企業診断士の藤井健太郎氏をお招きし、皆様と一緒に明日の企業経営の方向性について語り合いたいと思います。

日時

2018年

11月15日 木 13:00～16:30
(開場 12:30)

岐阜商工会議所 2階大ホール

〒500-8727 岐阜市神田町2丁目2番地

(※駐車場はありませんので、公共交通機関もしくは周辺のコインパーキングをご利用ください)

第1部 13:05～14:00 講演①

講師 橋本 卓典 氏

演題 「経営者と金融機関との関係の
パラダイムシフト(地殻変動)」

第2部 14:15～15:00 講演②

講師 森下 勉 氏

演題 「自社を理解・表現する手法としての
ローカルベンチマーク
～見えない資産を観るワーク～」

第3部 15:20～16:20 パネルディスカッション

ディスカッションテーマ 「なぜ対話するのか、なぜ対話しないのか、対話とは何なのか」

パネリスト 寺岡 雅顕 氏、森下 勉 氏、藤井 健太郎 氏、関谷 好一 (岐阜県信用保証協会常務理事)

コーディネーター 橋本 卓典 氏

寺岡 雅顕 氏



1978年広島銀行入行。営業店勤務後、企画部MOF担当課長や融資部特定企業支援担当課長等を歴任。銀行での人材育成の経験を活かし、2013年に株式会社エフティーエスを設立。現在は金融財政事情研究会、地銀、信用金庫、商工会議所、土業団体等より研修や講演を数多く受託している。

(主な著書)
『ベテラン融資マンの知恵袋』(銀行研修社)
『ベテラン融資マンの渉外術』(同上)
『ベテラン融資マンの事業性評価』(同上)

森下 勉 氏



医薬品メーカーで27年間勤務後、2000年に独立。2002年に有限会社ツトム経営研究所を設立。知的資産経営支援に関する第一人者として豊富な支援実績をもとに多方面で活躍中。2016年より経済産業省のローカルベンチマーク活用戦略会議委員。各地の支援機関と連携し、知的資産経営の周知に努めている。

(主な著書)
『“流れ”の整理だけで会社が良くなる魔法の手順』(西日本出版社)

橋本 卓典 氏



2006年共同通信社入社。経済部記者として流通・証券・大手銀行・金融庁を担当。2009年から2年間広島支局に勤務。金融を軸に幅広い経済ニュースを追う。2015年から二度目の金融庁担当。2016年からは資産運用業界も担当。

著書(下記)はいずれもベストセラーで計24万部を超える。
(主な著書)
『捨てられる銀行』(講談社現代新書)
『捨てられる銀行2非産運用』(同上)
『金融排除』(幻冬舎新書)

藤井 健太郎 氏



会計事務所系コンサルティング会社・保険会社勤務を経て、中小企業コンサルタントとして独立。2010年に株式会社ACCを設立。東海地区を中心として、事業の継続的發展に取り組み経営者支援を行っている。現在は岐阜県中小企業診断士協会理事、東海学園大学非常勤講師を務めるほか、あいち事業承継ネットワークの名古屋ブロックコーディネーター、岐阜県事業承継ネットワークの事業承継専門家などとしても活躍中。

お申込み方法は裏面をご覧ください

後援 経済産業省中部経済産業局 財務省東海財務局岐阜財務事務所 岐阜県 十六銀行 大垣共立銀行 岐阜信用金庫 東濃信用金庫 大垣西濃信用金庫 関信用金庫 高山信用金庫 八幡信用金庫 岐阜商工信用組合 飛騨信用組合 益田信用組合 商工組合中央金庫岐阜支店 岐阜県産業経済振興センター 岐阜県商工会議所連合会 岐阜県商工会連合会 岐阜県中小企業団体中央会 岐阜県中小企業診断士協会 岐阜県中小企業家同友会 TKC中部会(敬称略、順不同)

